

鎌倉・森の家(株式会社大生)が、ログハウス大賞(農林水産大臣賞)を受賞

株式会社大生(所在地:神奈川県鎌倉市、代表:前田哲朗)が所有する『鎌倉・森の家』のログハウスが、令和8年度ログハウス建築コンテスト(主催:一般社団法人日本ログハウス協会、東京都千代田区)のログハウス大賞(農林水産大臣賞)を受賞した。

本年は全国約70点の作品の中から、一次審査、二次審査を経て決定され、6月10日(水)、都市センターホテル(東京都千代田区)で表彰式が行われた。株式会社大生は当ログハウス建築の施主となるが、設計を担当したLデザインオフィス(三重県松阪市)、施工を担当した有限会社土倉製材所(長野県飯綱町)と連名で受賞した。



審査委員長の大橋好光氏(東京都市大学名誉教授)は、「最大の特徴である300πという大径材を使っていることもあり、子ども達が遊び心を刺激され楽しそうにしている。家族や地域の人が集うイベントもあり、ログハウスが交流の一躍を担っている。ログハウスの良さを多くの人に体験してもらえる好事例である。」と講評を述べた。

『鎌倉・森の家』は、豊かな自然環境のもと、障がいや発達特性の有無に関わらず皆と一緒に活動できるよう、学童保育と放課後等デイサービスを一体とさせた小学生の放課後の居場所として、2025年4月に開所した。専用となる園舎は、コンセプト(以下)を基に木の温もりを求めてログハウスとした。特に、「子ども達の遊び心を刺激できるように」との考えから、①丸太の形状がそのまま残るハンドカット製法、②ログの原料を伐採する際、樹木を地面ギリギリの高さで伐採することでログの片側が末広がりとなり、ログハウスとして組み上げた際に丸太の太さが大小不規則となることから、“ゴツゴツとしたダイナミック”な仕上がりとなることに拘った。

<鎌倉・森の家のコンセプト>

- (1) 安心して過ごせる居場所 : 安心して、信頼できる場所だからこそ、全力で取組める
- (2) 個性・挑戦・笑顔 : 興味・関心あるテーマに、自ら考えた方法で遊び、考え、工夫しながら挑戦する姿勢を尊重し、あと一步をサポートする
- (3) 様々な出会い・経験 : 多くの経験・出会い・関りで、興味・関心を広げ、豊かな心が育つ

◆令和8年度ログハウス建築コンテスト概要

- 主催 : 一般社団法人日本ログハウス協会
- 後援 : 国土交通省、農林水産省、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、木のまち・木のいえ推進フォーラム、一般社団法人木を活かす建築推進協議会
- 目的 : ログハウス※の普及・発展を図り、木材需要の拡大、森林資源の循環的活用の促進による地球温暖化防止及び国民生活の向上に寄与すること
※ログハウス:丸太組構法及び丸太を多用して建築された建物

<コンテスト、表彰式に関する問合せ>
一般社団法人日本ログハウス協会 事務局 辻様
TEL:03-6285-0200

<本リリース、鎌倉・森の家に関する問合せ>
株式会社大生 前田
TEL:090-7877-2017

◆鎌倉・森の家について

事業内容：学童保育、放課後等デイサービス

所在地：神奈川県鎌倉市山ノ内 256 番 25

運営法人：株式会社大生(2024年9月10日設立)

代表：前田哲朗

電話：0467-40-3400

URL：<https://www.kamakura-morinoie.jp/>



公式 Web



KAMAKURA_MORINOIE

◆鎌倉・森の家の園舎



鎌倉・森の家 園舎全景



エントランス



仮組風景



組み上げる前のログ



玄関



1階



2階



庭

◆(参考)鎌倉・森の家 活動の情景



ログの壁を登る児童



室内で玉入れ



敷地を散歩



ウォータースライダー



敷地をハイキング



ログハウス隣の庭